

(株)角文

文具・事務用品販売の角文(福井市文京4丁目、角谷恒彦社長)は天然竹に漆を塗り、蒔絵を施したボールペン「Bamb o o(バンブー)」を越前漆器製造販売のサンユー(鯖江市)と共同開発した。12日に福井市の福井商工会議所ビルで開かれた同会議所の新商品・新サービス合同プレス発表会で披露した。

これまでにもサンユーが天然竹塗り筆ペンを手がけてきたが、海外贈答

用の需要を見込み、より実用性と利便性が高いボールペンを角文が考案。芯は海外でも交換できるよう、国際標準規格の油性ボールペン径1ミリM芯を使用した。

長さ17・2センチ、重さ16.8g。「ボールペンの素材としては珍しい」(角

天然竹+蒔絵 =ボールペン

角文(福井)とサンユー(鯖江)開発

谷社長 という天然竹をデザインは桜や紅葉など和師、蒔絵師が一本一本手作りし、1・4センチと持ちやすを感じる50種類を用意業で仕上げている。角谷社長は「書くときに感じる特の優しい風合いを感じてほしい」と話す。オーバン価格で、月内にもインターネット通販サイトを開始する。



天然竹に漆を塗り、蒔絵を施した高級ボールペン「Bamb o o」=12日、福井市の福井商工会議所ビル